

研修医と指導医との“架け橋”は、どのように築かれるのか

— ERにおける Educational Alliance の質的研究 —

プレゼンター：吉田暁（新潟大学）

ナビゲーター：高橋美裕希（岐阜大学）

ERは、学びの機会が豊富である一方、時間的制約や高い緊急性の中で教育を行わなければならない過酷な学習環境ともいえます。このような環境では、指導のテクニックだけでなく、研修医と指導医との良好な関係性の構築が不可欠であると考えられます。本研究では、Educational Allianceを理論的枠組みとして、研修医へのインタビューによる質的研究を実施しました。研修医の視点から、指導医とのEducational Allianceがどのようなプロセスで形成され、ときに揺らぎながらも、学びや成長へとつながっていくのかについて、研究の成果をもとに紹介いたします。

アソシエイトポイント：R 0.125